

各位

会社名 日本製罐株式会社
代表者名 代表取締役社長 西尾 文隆
(コード：5905 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員経理部長 田中 修二
(TEL. 048-665-1257)

希望退職者募集に伴う特別損失発生の見込み 並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、希望退職者の募集を行うことについて決議を行いましたので、お知らせいたします。

また、希望退職者の募集実施に伴う特別損失の発生並びに直近の業績動向を踏まえ、2024年4月30日に公表した2025年3月期(2024年4月1日～2025年3月31日)の通期業績予想(連結・個別)の修正につきましても、併せてお知らせいたします。

記

1. 希望退職者募集の理由

当社の主力事業である18リットル缶の製造・販売においては2025年3月期においては前年度対比大幅な増量を実現できたものの、中長期的には国内需要は減少傾向にあり、且つ美術缶の分野においては今後客先の複数購買への移行に伴い、販売量が減少する事から、将来を見据えて当社のコスト競争力の強化は避けて通れない状況となっております。

2025年3月期では将来に向けてのあらゆる収益改善策を実施し、その最後の手段として希望退職者募集によるコスト構造の改善に着手せざるをえないと判断したものです。

2. 希望退職者募集の概要

- (1) 募集人員 20名程度
- (2) 募集対象 2025年1月31日時点で満40歳以上の日本製罐株式会社本社に勤務する正社員及び定年再雇用嘱託社員
- (3) 募集期間 2025年3月3日～2025年3月7日
- (4) 退職日 2025年3月31日(予定)
- (5) 優遇措置 退職者に対しては退職特別加算金等を支給するとともに、希望者には再就職支援会社を利用した支援を実施します。

3. 今後の見通し

上記の希望退職者募集に伴い発生する退職特別加算金等の費用を99百万円と見込み、2025年3月期に特別損失として計上する予定です。

2025年3月期は美術缶の新設備の立上げが大幅に遅れたこと、前年度稼働を開始した18リットル缶新ラインの受注活動が計画通りに進まなかったことにより、業績を大きく悪化させることになりました。これに加えて将来を見据えてのコスト競争力の強化より減損損失593百万円を特別損失に、本日開示の投資有価証券の売却益920百万円を特別利益に計上した結果、2025年3月期では親会社株主に帰属する当期純損失374百万円を予定しております。

一方、2026年3月期は種々施策により業績の改善を見込んでおりますので、2025年3月期の配当につきましては20円を考えております。

4. 業績予想の修正

(1) 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,395	△ 52	11	67	49.33
今回発表予想 (B)	11,080	△ 538	△ 488	△ 374	△ 278.47
増減額 (B-A)	△ 1,315	△ 486	△ 499	△ 441	
増減率 (%)	△ 10.60	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	12,248	256	323	271	199.84

(2) 2025年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,028	△ 68	49	36.08
今回発表予想 (B)	5,713	△ 537	△ 379	△ 282.20
増減額 (B-A)	△ 1,315	△ 469	△ 428	
増減率 (%)	△ 18.71	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	7,211	201	231	170.55

(3) 修正の理由

(連結売上高・営業利益・経常利益)

美術缶の新設備の立上げが大幅に遅れたこと、前年度稼働を開始した18リットル缶新ラインの受注活動が計画通りに進まなかったこと等により、業績を大きく悪化させる見込みであります。

(連結当期純利益)

上記売上見込の減少に加え、投資有価証券の売却を行うことにより特別利益を計上いたしますが、希望退職募集に伴う費用及び減損損失を特別損失として計上するため、当期純損失は拡大する見込みであります。

(その他)

個別業績予想の修正も、連結業績予想の修正と同様の理由であります。

※上記業績予想につきましては、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以 上